

かながわ犯罪被害者サポートステーション ～ご相談に応じ、支援を行っています～

ある日突然、犯罪や事故に巻き込まれてしまうことは、誰にでも起こります。神奈川県、神奈川県警察、特定非営利活動法人神奈川被害者支援センターの3者で連携をとり、殺人、傷害、性犯罪など、犯罪による被害を受け、苦しんでいる被害者やそのご家族の方からのご相談を受け、必要な助言や情報提供等を行うほか、様々な支援を行っています。お話を伺いましたうえで、どうしたらよいか、一緒に考えます。

犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

ひとりで悩まず、まずはご相談ください。
相談電話 ☎045-311-4727

月～土曜 9:00～17:00
(祝休日・年末年始・かながわ県民センターの休館日を除く)



かながわ サポートステーション 検索

令和5年神奈川県交通安全功労者表彰式を開催しました

11月2日、多年にわたり地域や職場で交通安全と交通事故防止にご尽力いただいた個人や団体を顕彰するため、神奈川県知事、神奈川県公安委員会、神奈川県警察本部長、公益財団法人神奈川県交通安全協会会长、一般社団法人神奈川県安全運転管理者会連合会会长による表彰式を開催しました。

個人では、知事表彰48名をはじめとした1,042名が、団体では知事表彰14団体をはじめとした213団体が表彰されました。



お知らせ

～高齢運転者の皆さん～ 認知機能検査を実施しています

横浜市交通安全協会では、75歳以上の運転者の免許更新時に必要となる「認知機能検査」を実施しています。本検査は、運転免許証の更新期間が満了する日の年齢が75歳以上のドライバーが、受けなければならないこととされています。

●開催曜日：毎週火曜日、木曜日

(他の曜日の実施や個別での実施についてもお気軽に相談ください)

●開催場所：一般財団法人 横浜市交通安全協会

横浜市中区住吉町2-22

●予約連絡先：045-663-3323

平日9:00から17:00まで

県内で免許証更新される方はどなたでも受験できます

また、横浜市交通安全協会では、高齢者講習は行っていませんが、検査後、希望に応じて高齢者講習の予約を行います。

令和5年度地域防犯ボランティアセミナー スキルアップ編 元知能犯暴力犯担当刑事による落語をおりませた面白防犯講話 ～家族愛・笑顔なき地域は危険がいっぱい～

元刑事、落語家、行政書士など様々な経験を持つ講師が落語をおりませ、最新の犯罪事情や地域防犯について楽しくお話しします。費用は無料です。

●講師
わたなべ あきひと 元静岡県警部・保護司
渡邊 晃人 氏 落語家元刑事(にか奴亭三助)

●日時：令和6年1月22日(月) 14:00～15:00(13:30開場)

●場所：横浜情報文化センター6階 情文ホール

●問合せ：くらし安全交通課推進グループ
☎045-210-3520

お申し込みはこちらから ➔



安全・安心まちづくり旬間
2023.10.11

出陣式



ジョイマーシー日警察署長と

防犯のぼり旗を贈呈された西区防犯協会長(写真中央)

神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会

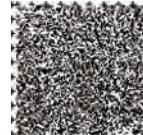
かなチャン

TV

神奈川県公式 YouTube
チャンネルにて、本イベ
ントの密着動画をご
覧いただけます！



目に障がいのある方や文字を読むことが困難な方向けに、ページごとに「Uni-Voice コード」を下部に記載しております。
スマートフォン用アプリ「Uni-Voice」で読み取ることにより、誌面の内容を音声にてお聞きになることができます。



年末年始も安全安心に過ごしましょう！

交通安全 Traffic Safety

令和4年中の県内における交通事故発生状況等については、発生件数が21,098件（前年比-2.6%）、負傷者数が24,382人（前年比-2.7%）と前年より減少し、死者数については、統計を取り始めた昭和23年以降で最も少ない113人でしたが、いまだ多くの方が犠牲となっている厳しい交通事故情勢にあります。

県内の交通事故が多発しています!!

	人身交通事故件数	死者数	負傷者数
10月末までの年間累計	17,776件	96人	20,889人
前年同期比	+572件	+11人	+1,019人

令和5年10月31日現在

今年10月末までの県内における交通事故による死者数は96人で、前年の同時期に比べて+11人と、非常に憂慮すべき状況にあります。

これから年末始年にかけて、帰省や旅行、繁忙期による交通の集中により交通量が普段より増加するとともに、日没時間が早いため、薄暗くなった道路を渡っている歩行者の発見が遅れるなど、**1年間のうち最も交通事故が多いシーズン**となっています。

また、忘年会などでお酒を飲む機会が増えることから、飲酒運転による交通事故も発生します。かけがえのない命を交通事故から守るため、一人ひとりが交通ルールを守り、交通マナーの向上に取り組みましょう。

交通事故はいつ多い？ 令和4年 統計より



昨年のデータを見ると16時から18時に事故の発生が多く、18時から20時に死者が多いことが分かります。薄暮帯は「まだ明るい」と感じるドライバーが多く、徐々に暗くなって視界が悪くなっていることに気づかず、相手を見落として交通事故となるケースが多いです。

ドライバーの皆さん

昼間の明るさから夜の暗さに移る間の夕暮れ時（薄暮帯）は交通事故が最も多い時間帯です。夕暮れ時の交通事故を防ぐため「夕暮れ時 ヘッドライト 早めの点灯」をお願いします。また、交差点では安全確認をしっかりと行き、横断歩行者がいる場合は必ず止まりましょう。

歩行者の皆さん

～安全は心と時間のゆとりから～

●神奈川歩行者安全五則を守りましょう

- ・横断する意思を明確にする
- ・危険な横断はしない
- ・横断歩道を渡る
- ・反射材を身に着ける
- ・歩きスマホはしない



反射材の着用有無で見え方がこんなに違うよ！



QRコード 「夜間歩行における歩行者の見え方」 (JAF ユーザーテスト)

●反射材を身に着けましょう

夜間、車のヘッドライトをロービームにしている場合、服装が黒系の人は車から約26mの距離まで近寄らないと発見できません。明るい（白系）服装だと車から約38m、反射材を身に着けている場合は57m以上距離が離れていても運転手は発見できます。

このように、反射材は車の運転手に歩行者の存在を早いうちに知らせることができるので、事故防止に非常に有効です。

くらしの防犯 Crime Prevention

注意！

県内の犯罪発生状況

●乗り物盗

人やモノの動きが活発となる年末年始に向けて、今年増加傾向の犯罪について現状を認識し、対策を行いましょう！

なお、神奈川県警察では、「年末年始を安全に」をスローガンに、令和5年12月15日から令和6年1月3日までを、年末年始特別警戒期間と設定しています。

●特殊詐欺

我が家の合言葉は…

特殊詐欺被害も同様に増加しています。

- ・家族と合言葉を決めておく！
- ・迷惑電話防止機能付き機器を設置する！
- ・留守番電話設定にする！

などの対策が有効です。ぜひご家族と対策を考えましょう。

乗り物盗	
自転車盗被害件数	9,549件（前年同期比+2,676件）
オートバイ盗被害件数	1,276件（前年同期比+503件）
自動車盗被害件数	365件（前年同期比+145件）

令和5年10月末の暫定値

特殊詐欺	
件数	1,686件（前年同期比+128件）
被害額	約35億3,400万円（前年同期比+約4億4,200万円）

令和5年10月末の暫定値

住まいの防犯対策を！



年末年始を安全に過ごすため、自宅の防犯対策をもう一度見直しましょう！

空き巣や侵入強盗などの対策に次の3つが有効です。

- ・玄関扉の錠を破壊・開錠が困難なものにする！
- ・窓には防犯フィルムを貼る！
- ・2階への足場（室外機、物置等）になるものを移動する！

このほかに、防犯機器※の設置も有効です！※防犯機器：センサーライト、防犯カメラ、録画通話機能のあるインターホンなど

かながわ安心・安全な住まいづくり相談窓口のご案内

住宅の防犯に関する相談を、防犯設備士など各分野の専門家に初回無料で相談することができます。

詳しくは、くらし安全交通課公式ホームページをご確認ください。

当課公式 HP



公式Xでは最新の交通安全・特殊詐欺被害等の情報を発信中！
(旧Twitter)

